



J A 北海道厚生連

# 倶知安厚生病院

## 病院データ



住所	〒044-0004 虻田郡倶知安町北4条東1丁目2
URL	<a href="http://www.dou-kouseiren.com/byouin/kutchan/">http://www.dou-kouseiren.com/byouin/kutchan/</a>
連絡先(窓口)	事務副部長 青山 0136-22-1141 (代表) kutchuanhp@ja-hokkaidoukouseiren.or.jp
病床数	199床
専門研修指導医数	7人
臨床研修指導医数	13人
外来患者数	511人/日※令和4年度(2022年度)実績
入院患者数	144人/日※令和4年度(2022年度)実績
標榜科	内科 消化器科 循環器科 小児科 外科 整形外科 産婦人科 皮膚科 泌尿器科 耳鼻咽喉科 眼科 精神神経科 麻酔科 リハビリテーション科 脳神経外科
給与(月額)	約70万円
処遇	常勤職員・健康保険・厚生年金・雇用保険・ 労災保険・医師賠償保険加入・宿舎完備
サブスペシャルティ	家庭医療専門医

## J A 北海道厚生連 ニセコ羊蹄 総合診療専門研修プログラム

ニセコ羊蹄エリアの倶知安厚生病院総合診療科が中心となり、当院の周辺やJA北海道厚生連の関連病院などからなる総合診療専門プログラムです。

ニセコ羊蹄エリアで仕事をしてみたい方や道内の地域医療に関心のある方の応募をお待ちしています。

(連携施設)

【病院】 勤医協中央病院/済生会小樽病院/むかわ町鶴川厚生病院/網走厚生病院/遠軽厚生病院/帯広厚生病院/常呂厚生病院

【診療所】 手稲家庭医療クリニック/黒松内町国保くろまつないブナの森診療所/寿都町立寿都診療所/蘭越診療所

## 院長から

当院では以前には医師不足で内科存続も危ぶまれる状況でしたが、立ち直りつつあります。なかでも総合診療科は若くてやる気のある医師が集まり、いまや当院の重要な中核を担っています。

ニセコ地域は環境も素晴らしく、暮らしやすい地域です。

当院での経験が皆さんのキャリアアップにも繋がるように支援させていただきます。



院長 九津見 圭司

## 地域医療研修センター長から



地域医療研修センター長  
木佐 健悟

当院は199床の病院で、そのうち70床を総合診療科で担当しています。内科疾患のほとんどの他、出張医体制の診療科や複数の健康問題を持つ方の入院を受け持っています。

人口約3万人の中心的な病院なので、入院・外来・救急が主に期待される役割ですが、訪問診療や施設回診なども行っていて、病院総合医だけでなく家庭医の役割も果たしており、当院だけで多様な研修が可能です。

総合診療専門研修プログラムの他、日本プライマリ・ケア連合学会の新制度の家庭医療専門研修プログラムにも登録しており、3年間の総合診療専門研修プログラムに1年研修を追加することで、家庭医療専門医の受験資格が得られます。



## ローテーション例

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1 年 目	施設名	倶知安厚生病院総合診療科											
	領域	内科											
2 年 目	施設名	帯広厚生病院			網走厚生病院			倶知安厚生病院総合診療科					
	領域	救急科			小児科			総診Ⅱ					
3 年 目	施設名	蘭越診療所						倶知安厚生病院総合診療科					
	領域	総診Ⅰ						総診Ⅱ					

研修のローテーションは可能な限りニセコ・羊蹄山麓エリアでローテーションできるようにして、地域性を体感できるようにしています。ただし、救急研修などは当院周辺に条件を満たす施設がない場合は別の診療圏になってしまいますが、将来の進路の選択や診療の幅の広がりには有益と考えます。J A 北海道厚生連のネットワークを生かして、帯広厚生病院、むかわ町鶴川厚生病院などもローテーションできるようにしており、本人と相談してローテーションの場所や時期を決めるようにしています。

## プログラムの特徴

倶知安厚生病院はウィンターリゾートで世界的に有名になった北海道のニセコエリアの基幹病院です。総合診療科は総合診療専門研修Ⅱおよび内科研修の対象となっており、総合診療的な考え方、内科診療の双方が効率的に研修できます。いわゆる有名病院ではありませんが、1～2年に1人は専攻医を迎えています。

### ニセコエリアの特徴

当院の位置する倶知安町は後志地方の中心に位置し、北海道庁の総合振興局や自衛隊駐屯地があることから、ショッピングセンターや金融機関、官公庁などがまとまったエリアに集積しており、日常生活に不便を感じることはほとんどありません。もちろん、休日には季節の様々な景色を楽しみながら札幌まで出かけても良いでしょう。札幌までは自家用車で約2時間です。

その優美で壮大な姿から蝦夷富士と呼ばれる羊蹄山のふもとに位置するニセコエリアは四季を通じて北海道らしい様々な楽しみがあります。近年はリゾートとしての開発も進み、様々な国の人々が定住して暮らす国際的な地域になりつつあります。春から秋にかけてはトレッキング、ラフティング、乗馬、キャンプ、サイクリングなどのアクティビティが楽しめ、冬は最高の雪質でのスキー・スノーボード、スノーモービルなどが楽しめます。

さらに周辺には数十箇所の日帰り入浴可能な温泉があり、仕事帰りに、休日に温泉めぐりをしても飽きることはありません。

このようなニセコの魅力と北海道の食材に魅せられて定住したレストランオーナーも多く、地域では都会に負けないグルメが楽しみの一つです。

### モットーは教育=共育

有名病院のようなお膳立てされた研修環境はありませんが、年齢・卒後年次に関係なく教え合い、共に成長する集団が目標です。各種カンファレンス、学習会企画もあります。特に冬期は外国人患者も多く、国際的な地域医療を目指す人にも最適です。病歴、身体所見からの臨床推論と診断学を重視しています。一方で、院内で各種検査や他科コンサルトができるため、相当な症例が院内で治療完結し、当院にいなからフィードバックを受けることが可能です。

### ワークライフバランスへの配慮

総合診療科の病棟患者は平日の日中は主治医を決めますが、時間外は当番制にし、様々な活動ができる時間を確保しています。また、各種カンファレンスは極力業務時間内に開催するようにしています。



北の総合診療医 その先の、地域医療へ